

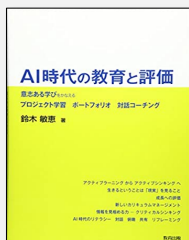
AI時代の教育・Co-Creation(共創)

次世代プロジェクト学習・ポートフォリオ・対話コーチング

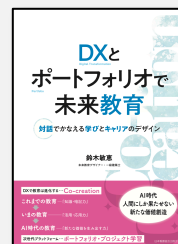
鈴木敏恵 (未来教育クリエイター・一級建築士)



出典



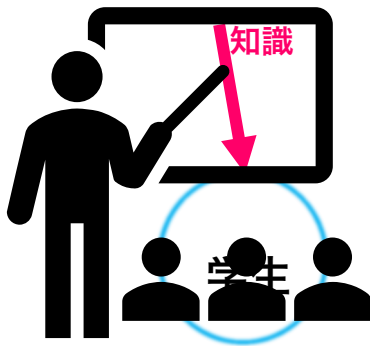
書名 『 AI時代の教育と評価』
著者: 鈴木敏恵



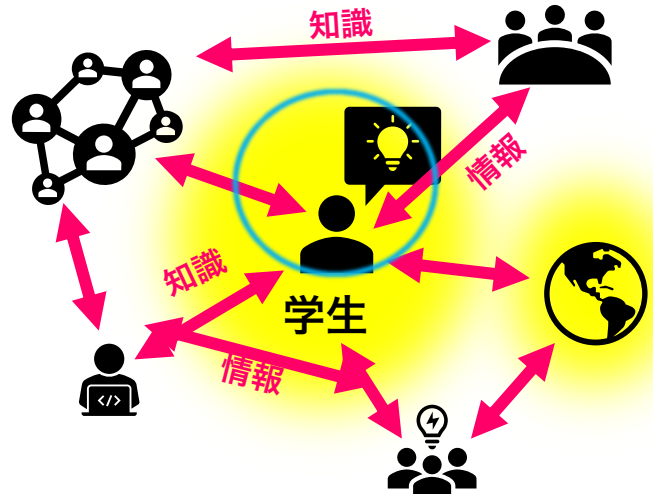
書名 『DXとポートフォリオで未来教育』
著者: 鈴木敏恵

自ら多様な [知の獲得]

過去 (DX 前)



現在-未来 (DX 後)

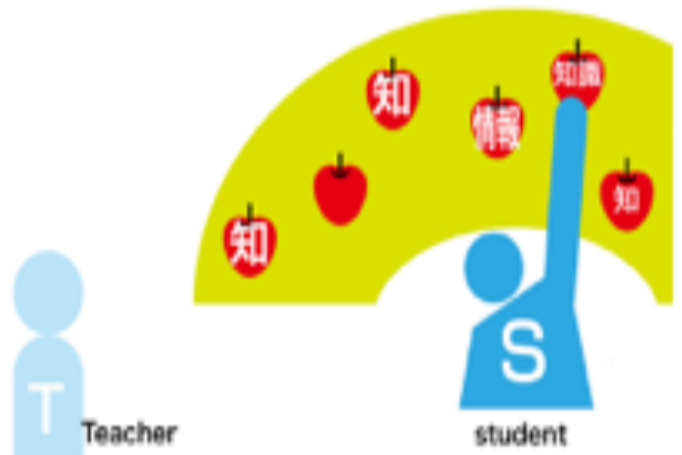


与えられた学びから「意志ある学び」へ

これまで—与えられた情報

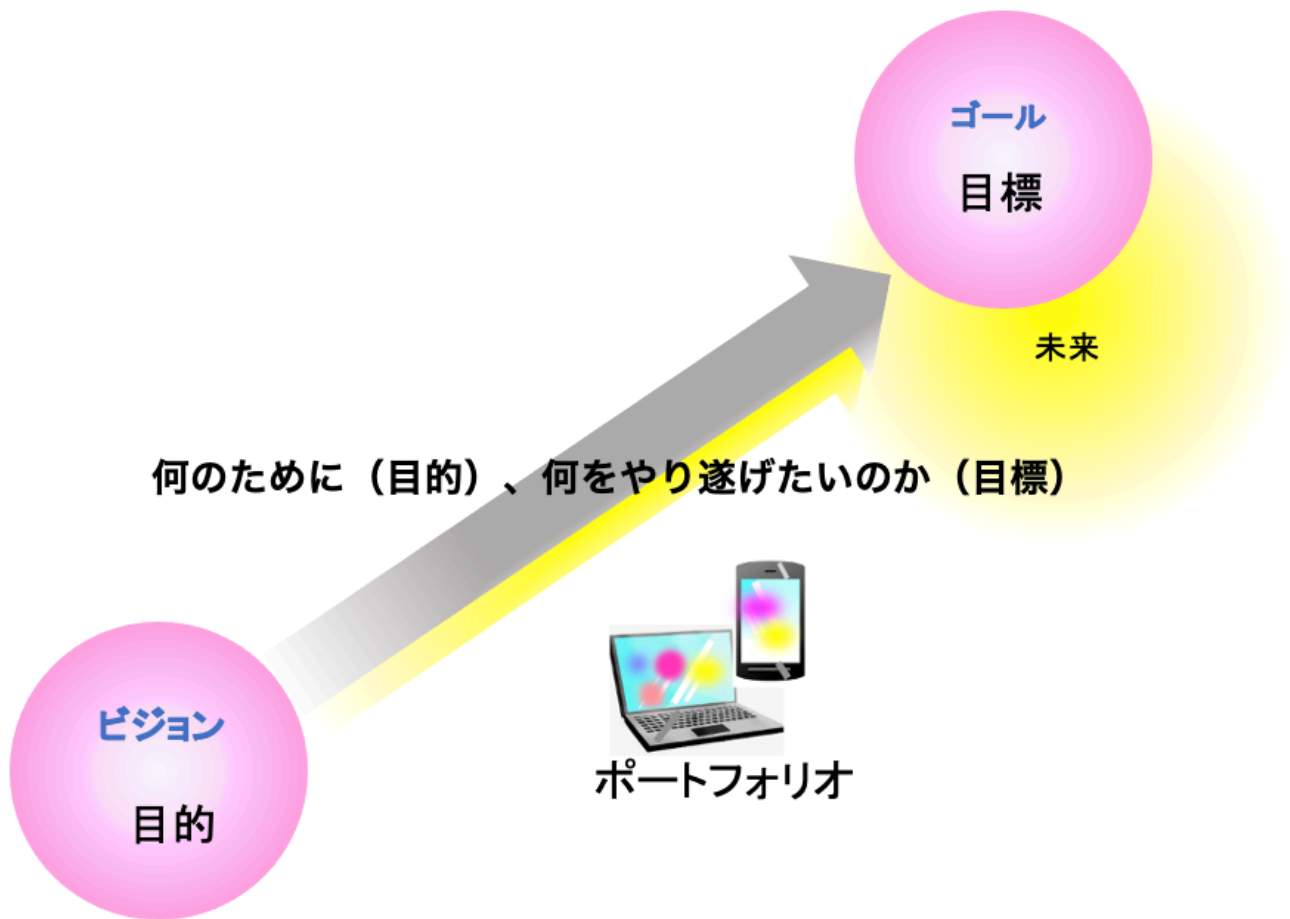


これから—自ら情報獲得ができる

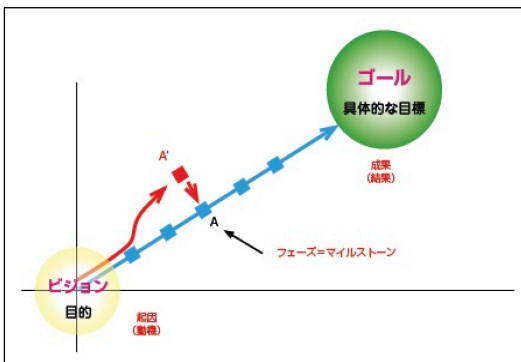


プロジェクト学習 (Project Based Learning) とは

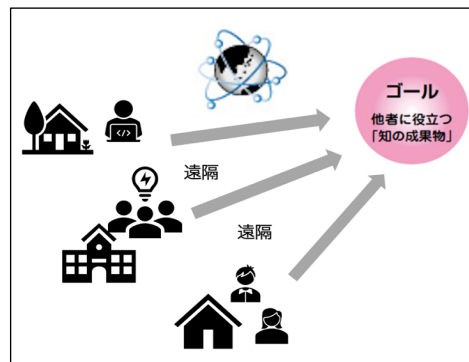
プロジェクト学習とは、プロジェクトベースで向かう学び (Project Based Learning)
未来へビジョン・ゴールを描き向かう
目的 (何のために) と目標 (何をやり遂げたいのか) を明確に向かう学び



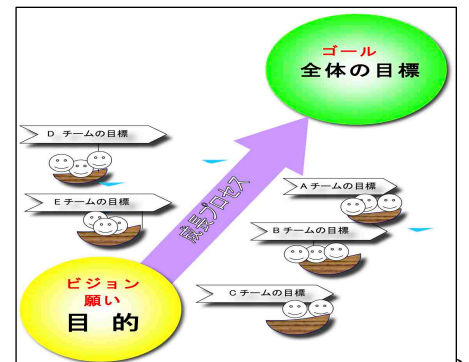
■ フィードバック



■ PBL のゴール



■ チームに分かれてゴールへ



プロジェクト学習とポートフォリオの関係

ゴールへ向かうプロセスで手に入れた知識、情報、アイデアをポートフォリオに一元化します。



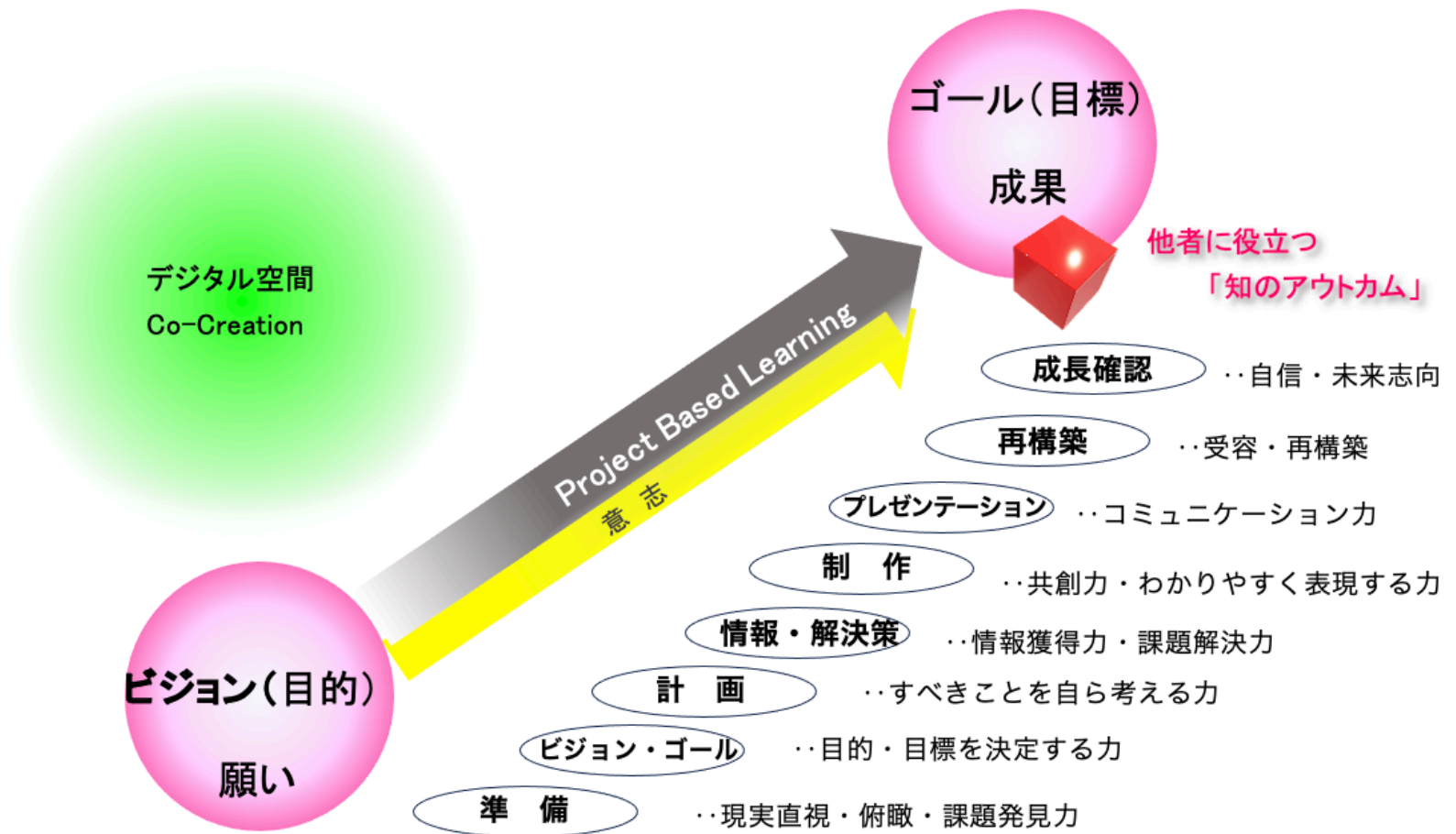
プロジェクト…3つの特徴

- ビジョンとゴールが明確
- 現実から情報を獲得する
- 新たな価値を生み出す

プロジェクトとは夢を実現すること

- 現実をよりよく変える
- 価値ある何かを生みあげる
- ミッションを胸に未来へ向かう

プロジェクト学習の[フェーズ]で[身につく力]



プロジェクト学習のフェーズ展開と活動

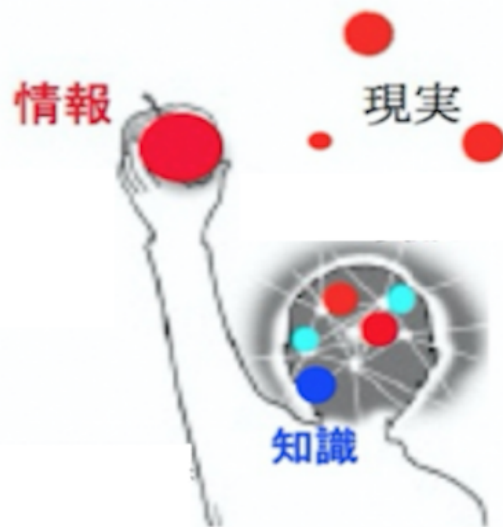
次世代プロジェクト学習モデル		
フェーズ	活動	身につく力(普遍的な力)
準備	 <p>目の前の現実や状況を見て課題を発見する。基本情報を獲得する。ネットだけでなく現地へ行く、人と会うことが必須。</p>	<input type="checkbox"/> 自ら課題を発見する力 <input type="checkbox"/> 現実直視・気づく力 <input type="checkbox"/> 現実を俯瞰して、総合的にとらえる力 <input type="checkbox"/> はじめて出会う人とのコミュニケーション力 <input type="checkbox"/> 社会の現状を知ろうとする姿勢
ビジョン・ゴール	 <p>プロジェクトのビジョンを描き、ゴールを明確にする。同じ課題意識でチーム結成し、話し合い、チームの目標を決める、チームビルディング。</p>	<input type="checkbox"/> ビジョン力 価値ある「目的」へぶれない姿勢 <input type="checkbox"/> 目標設定力 具体的な「目標」を決定できる力 <input type="checkbox"/> チャレンジ心 <input type="checkbox"/> 社会の課題と自らの課題を重ね合わせて考える力
計画	 <p>目標達成のために、これからすべきことを考え、戦略的な計画を立てる。チームの役割、資質、能力を活かす。</p>	<input type="checkbox"/> 戦略的な計画力 <input type="checkbox"/> すべきことを自ら考え出せる計画力 <input type="checkbox"/> 優先すべきことを決定できる力 <input type="checkbox"/> 限られた時間を有効的、戦略的に活かす力
情報・解決策	 <p>現場へ行く。専門家や当事者に話を聞く。事実、事例などを得て企画力・発想力豊かに、課題解決を考える。</p>	<input type="checkbox"/> 情報獲得につながるコミュニケーション力 <input type="checkbox"/> 状況判断・洞察力 <input type="checkbox"/> 根拠ある情報、新鮮な情報を獲得する力 <input type="checkbox"/> さまざまな事態における臨機応変な対応力 <input type="checkbox"/> 企画力・発想力 <input type="checkbox"/> 「具体的な課題解決」を考え出せる力 <input type="checkbox"/> 「独創的なアイデア」を考え出せる力
制作	 <p>プレゼンテーションで提示するものを制作する。リアリティーのため現物を用意する。</p>	<input type="checkbox"/> 視覚的にわかりやすく表現する力 <input type="checkbox"/> 独自のアイデアをユニークに表現できる力 <input type="checkbox"/> 視覚的に伝わる、表現力
プレゼンテーション	 <p>プレゼンター同士が相互評価で改善。その後、地域社会やプロジェクト対象者へ公開プレゼンする。</p>	<input type="checkbox"/> 知の共有・相互評価力 <input type="checkbox"/> プレゼンター（提案者）へ役立つリターンができる力 <input type="checkbox"/> 他者のプレゼンから学び自己の改善に活かせる力 <input type="checkbox"/> プレゼンテーション力・コミュニケーション力 <input type="checkbox"/> 視覚情報を活かし、わかりやすく伝える力 <input type="checkbox"/> インタラクティブなプレゼンテーション力 <input type="checkbox"/> 現実に役立つ提案力
再構築	 <p>プレゼン時のリターン評価を活かし、知の再構築をする。プロジェクト学習の成果物（提案集）を生み出す。</p>	<input type="checkbox"/> 知を再構築する力 <input type="checkbox"/> 他者に役立つ「知の成果物」を生める力 <input type="checkbox"/> 論理的な表現力 <input type="checkbox"/> 改善力
成長確認	 <p>成長を自覚し、再現性のある力とする。自分の資質を考えキャリアビジョンを描いてみる。</p>	<input type="checkbox"/> 成長の自覚 <input type="checkbox"/> 自尊感情・自信 <input type="checkbox"/> キャリアビジョン <input type="checkbox"/> 達成感 <input type="checkbox"/> 自分の資質・能力の見出し

情報が命！ プロジェクト学習

「情報」と「知識」を照らし合わせる

現実から情報を獲得し..

「知識」と「情報」を照らし合わせて考える



多角的「データ」

「人」からの情報

「現地」の情報



ポートフォリオの中身



ポートフォリオの基本

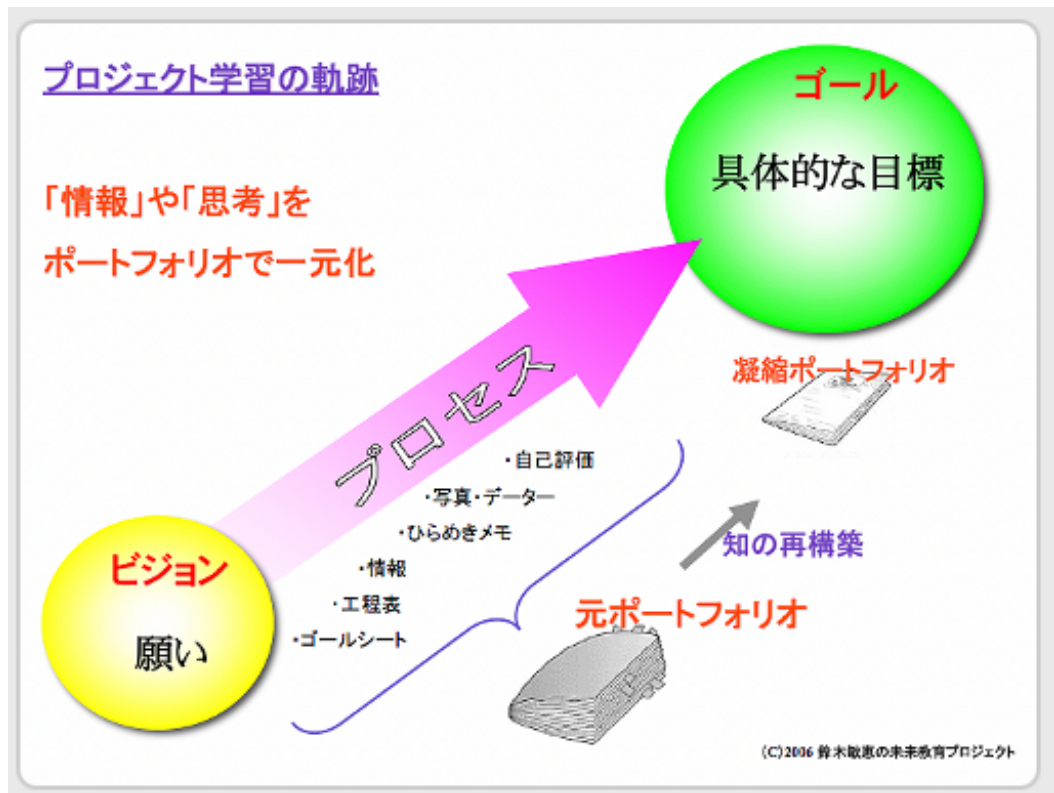
■ポートフォリオとは

ポートフォリオとは、これまでの作品「活動歴」「実績歴」などをファイルしたものの。紙ばさみや建築家などがもっている作品集ファイルを意味する。バラバラの情報を一元化するもの。

その人自身の意志で自分（自身や経験など）が伝わるものを一元化したファイル。自分が作ったもの、自分を作ったものこれまでの作品・成果・経験を一元化したもの。学習や仕事のプロセス全体が俯瞰して見えるファイル。

■ポートフォリオの価値

- 1 「目標」や「成果」や「評価」を明確にする
- 2 結果だけでなく「プロセス」が見える
- 3 数値化できないその人の個性。能力、才能など唯一性が見える

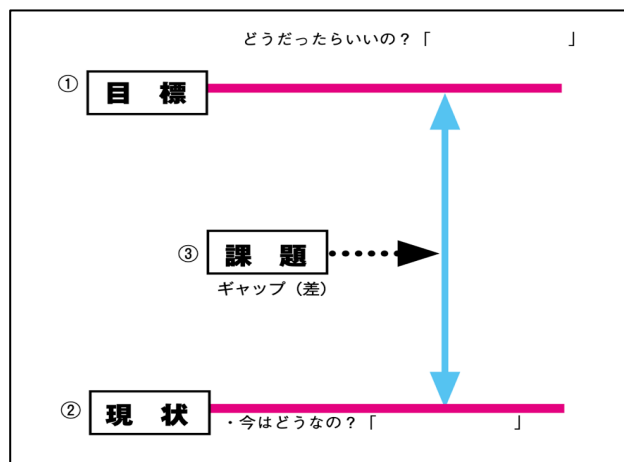
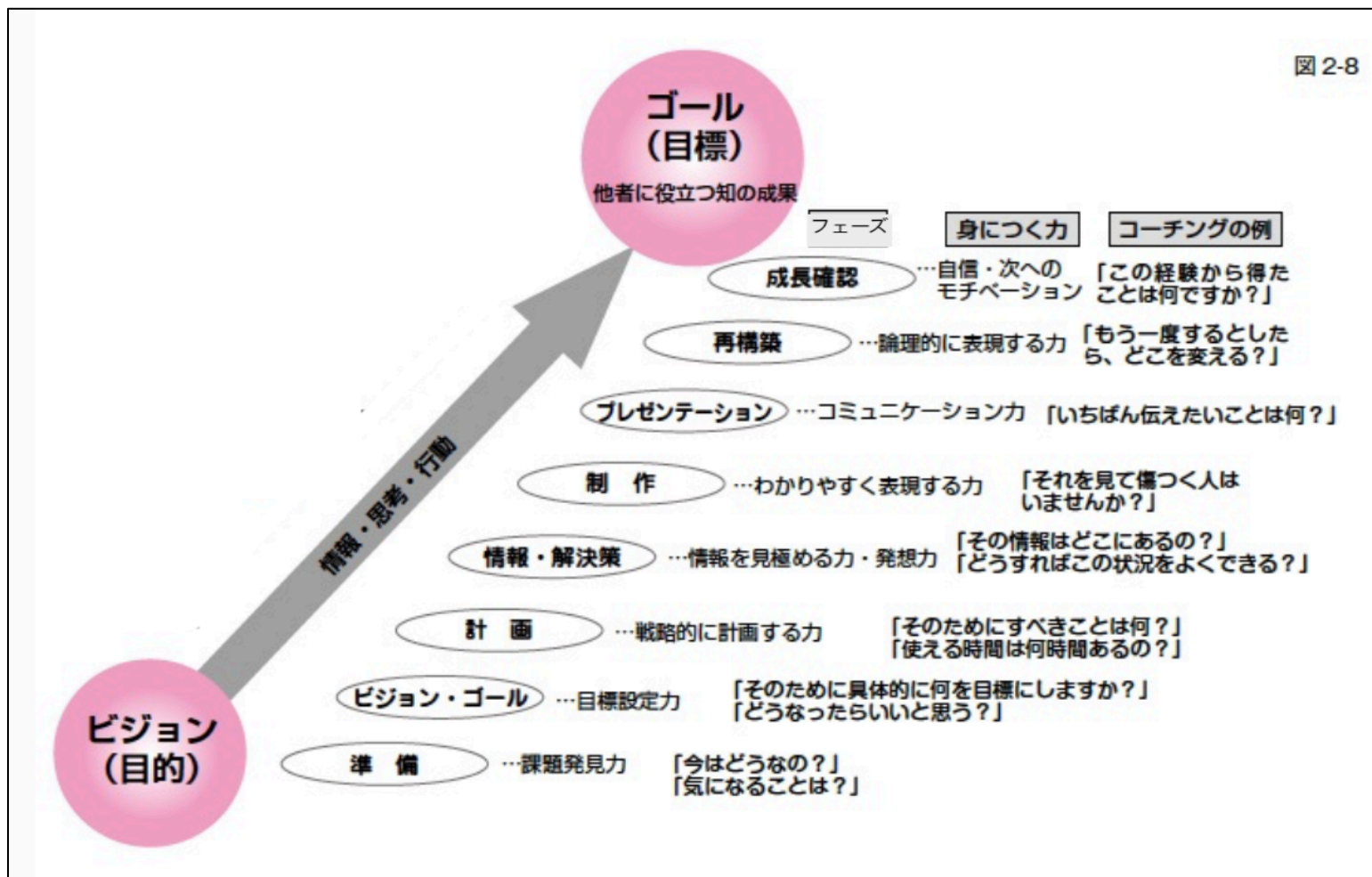


■ ポートフォリオの条件

- ・ ビジョン・ゴールの存在
- ・ 根拠あるものを入れる（出典・年月・場所などがわかるように）
- ・ アイディア（メモ・スケッチ・下書き）も入れる



29 フェーズごとに「身につく力」と「対話コーチング」



[思考力 判断力 表現力]の対話コーチング

- 思考 現状・状況・・・「今はどうなの？」
ありたい状態・・・「どうだったらいいの？」
- 判断 決め手・・・「いちばん大事なことは何？」
押さえ・・・「何と何を比べたの？」
- 表現 目的・・・「何(誰)のためにするの？」
効果・・・「それで何を变えたいの？」

鈴木 敏恵

Copyright © 2022 シンクタンク未来教育ビジョン 鈴木敏恵 All Rights Reserved